

頭取メッセージ

お客さまとのフェイストゥフェイスのお
長野県の未来を見据えた活力創造活

付き合いを一層強化し、
動を続けてまいります。



「地域活力の創造」に責任を持ち、 確実に歩みを進めることができました

八十二銀行は昭和6年の創立以来、「健全経営と地域社会への寄与」を常に心掛け、時代の変化に挑戦し、長野県経済の発展に責任を持ち、歩みを進めてまいりました。

「地域活力創造銀行への変革」をテーマとした第30次長期経営計画(平成27年4月～平成30年3月)では、企業誘致や創業支援に関する目標値を平成29年9月末までに前倒しで達成したほか、地域活力創造関連に係る計数目標は全項目達成することができました。当行が主体となって地域を育てていく「地域活力を創造する」強い意欲は、着実に行内に浸透したと考えます。結果として平成30年3月末の融資残高は、過去最高となる5兆円を突破し、資金需要の掘り起こしとしても成果を得ることができました。「お客さま利便性を進化させる」ことを目指した取組みにおいても、新しい営業店端末の導入やインターネットバンキングのレベルアップ、カード類の即時発行の開始などを実現しました。「企業力を向上させる」という目標においては、連単倍率は未達成に終わりましたがグループ企業再編やシニア職の活用、女性管理職増加等、確実に歩みを進めました。

低金利の長期化や人口減少など当行を取り巻く経営環境は当面厳しい局面が続くことが予想されますが、今後とも継続的に地域活力の創造に取り組んでまいります。

第30次長期経営計画 目標と成果

●経営指標

目標項目	目標値 (2017年度)	2017年度	評価
当期純利益(単体)	200億円	227億円	○
連単倍率 (当期純利益)	1.2倍	1.13倍	×
株主還元率	40%	41.9%	○

●その他計数目標

目標項目	目標値	2017年度	評価
長野県内創業 支援先数(3年間累計)	600先	749先	○
工場・研究所等の 立地件数(3年間累計)	30先	37先	○
成長分野関連融資 実行額(3年間累計)	1,500億円	1,690億円	○
温室効果ガス排出量 (2010年度比)	10%削減	18.6%削減	○
女性管理職数 (2015年4月1日比)	40%増加	41.2%増加	○

「進取の気質」で金融サービスの高付加価値化と人財育成に挑みます

平成30年4月からスタートした第31次長期経営計画では、「変化に挑み、次代を創る」をテーマとしました。「お客さま利益実現のための“対面営業”の強化・拡大」「“人財”育成投資・活躍機会の拡大」「営業推進態勢・業務プロセス”の変革」という3つをテーマに掲げ、大きく変化する外部環境や当行自身の変革に挑み、次代を創るべく行動してまいります。

AIをはじめとするIT技術の進化は、お客さまサービスの向上のみならずコスト削減や業務効率化など金融サービスに新たな展開をもたらすと期待しています。当行のDNAと認識している「進取の気質」を発揮して積極的に技術革新に挑戦してまいります。

また今後想定される厳しい競争に勝ち残るためには、地元長野県における当行の存在感をさらに強化していく必要があると考えています。そこで私たちは強みであるお客さまとのフェイストゥフェイスのお付き合いを重視し、高度化しているお客さまの多様なニーズを的確に把握し、迅速にお応えできるよう、今まで以上に職員のレベルアップに取り組んでまいります。

本長期経営計画では、「お客さまのお役に立つことを最優先に行動する。そのために職員一人ひとりの成長や働きがいを重視した人財育成制度を再構築し丁寧にきめ細かく運用する」とした職員の育成目

標も盛り込んでいます。業務スキルの伸長に留まることなく、お客さまが抱える課題の解決や、夢の実現に真の意味で貢献できる能力を磨いていきます。お客さまと価値を共有し、生涯を通じて支持される金融のプロフェッショナル人財集団へと成長してまいります。

第31次長期経営計画 計数目標

●経営目標

目標項目	目標値
親会社株主に帰属する当期純利益(3年後)	250億円
連単倍率(3年後)	1.25倍
配当性向(連結/毎年度)	30%以上

●地域活力関連目標

目標項目	目標値
創業支援先数(3年間累計)	1,000社
ビジネスマッチング(販路開拓支援等)による支援件数(3年間累計)	6,000件
私募債・ファンド等活用件数(3年間累計)	500件
事業承継・M&A・転廃業支援先数(3年間累計)	1,000先

●環境関連目標

目標項目	目標値
温室効果ガス排出量削減(3年後、2013年度比)	15%削減
電子交付サービス新規契約件数(3年間累計)	3,000件
e-リブレ新規契約・切替件数(3年間累計)	10万件
環境関連投融資件数(3年間累計)	3,000件

世界に誇れる美しい信州の持続的な成長に貢献します

世界に誇れる美しい自然に恵まれた信州とともに歩んできた当行は、地域のリーディングバンクとして、この環境を守り未来につないでいくことをCSRの根幹として活動してきました。平成11年3月に地方銀行として初めてISO14001認証を取得し、平成14年3月には認証範囲を国内全部店に拡大しました。平成17年7月には銀行界で初めて環境会計を公表しました。このほかにも数多くの業界初となる環境保全に向けた取組みで持続可能な社会づくりに貢献し、業界をリードしてきました。CDP2017(気候変動)では、邦銀トップとなる「B(マネジメント)」評価を受けています。第31次長期経営計画期間においても、環境関連目標として環境関連投融資件数3,000件、温室効果ガス排出量削減目標値2013年度比15%削減などを定め、地方銀行No.1と評価を得て

いる環境経営の強みをさらに深化させてまいります。

厳しい外部環境に対しても、全職員が長野県の発展をリードしていくという強い意気込みを持って「変化に挑み、次代を創る」を実践してまいります。

